

2019年 第2回 放送技術講座 アンケートのまとめ (2019.8.18 府立今宮工科高校にて)

1-1 (午前)「Nコン全国大会報告会・作品鑑賞」

生徒

- ・全国に行った人のスピーチがこれからのためになるようなものばかりでよかった。
- ・みんなのレベルが高すぎてうちのめされた。
- ・実際に役立つアドバイスや経験が聞けて、勉強になった。
- ・全国に行った方々のアドバイスをたくさん聞けてこれからは生かそうと思った。
- ・それぞれの人がどのような思い・練習で全国大会へ向かったのかがわかりました。来年に向けて参考にしたいと思います。
- ・皆さんのお話から、自分の放送への意識が変わりました。特に印象に残ったのは、技術と「伝える」気持ちというのは一見関係ないように思えるが、実は連動していて舞台から語り掛けることが大切だという話です。この機会を生かしてより聞き手を意識することを心がけようと思います。
- ・多くの全国大会出場者の方が、「基礎が大切」と言っているのを聞いて、これからの部活で基礎をしっかりと練習していこうと思いました。
- ・経験談なども聞いてよかったが、もっと作品鑑賞をしてほしいなと感じた。全国のレベルというのがどれくらいなのかを感じたい。
- ・違う部門の人の話を聞くことはなかなかないので、作品に対する熱意や思いが伝わり、刺激になりました。
- ・同世代の声というのは、大人とはちがった響き方をすることがわかった。
- ・たくさんアドバイスを頂けて、模範演技を見ることができて、今後、活動するときに参考になったり、活動をより良いものにできる物ばかりだったと思います。これからの自分たちを成長させてくれる報告会だったので参加できてよかったです。
- ・午前の部報告会では全国大会や前走に行った方々のたくさんのお話を聞くことができてすごく嬉しかったです。作品鑑賞はどの作品もとても面白かったし、どんな感じに作品を作れば良いのかがわかりすごくためになりました。
- ・純粋な感想や考えが聞けてとても勉強になりました。作品や朗読もさすが全国と思うものが多くてよかった。
- ・まるでボイスドラマのような感じで、声だけで感情が伝わっていてすごいなと思いました。朗読も有名なアナウンサーのようでした。
- ・それぞれに個性があって、面白かったです。「賞の数は限られるけれど、感動の量は限られていない。」みたいな感じの言葉がすごく印象的でした。自分も頑張りたいなと思いました。ラジオドラマ・ラジオドキュメンタリーは、映像が見たくなりました。
- ・誰もが、ただ読むだけじゃなくて、いろいろなものを見据えているんだと尊敬するとともに、その強い原動力感化されました。
- ・全国体験スピーチを聞き、自分が何をすべきか改めて気づきました。次の大会に向けての目標とやる気が出ました。
- ・普段からコツコツ取り込むことの大切さを感じた。アナウンス原稿の書き方も知ることができた。
- ・みんなのスピーチで感動しました。
- ・素晴らしい先輩たちのお話、アドバイスが聞けてよかったです。参考にします。
- ・皆さん同じ大会に出ているけど違ったことを学んでいて、勉強になりました。
- ・先輩方の朗読を聞くことで自分の今度の大会に生かそう思えたので凄く良かったです。
- ・アドバイスや感想がそれぞれ違うけど、皆さんの気持ちがしっかり伝わってきて、感動しました。

- ・ 苦労した話なども、同じ高校生として経験が違ふと感じ、自分も頑張ろうと思いました。
- ・ 発表された皆さんの文末「～した」が、まさにアナウンサーのようだった。このコンテストの朗読では、「個性が出すぎたらアカン」と知った。標準語で、すごいイケボ。でも、努力が伝わる。・・・などなど、初参加の感想を、裏面にもわたって書いてくれた人がいました。
- ・ 聞いたことを来年の自分に生かしたいです。
- ・ 先輩方の言葉、すごく今後の参考になりました。
- ・ 全国大会に出られた人の貴重な話を聞いてすごくためになりました。
- ・ 大半は日ごろから先輩に言われてきた事でしたが、経験者の口から伝えられた事はやっぱり説得力があると思いました。
- ・ 全国大会に進んだ人たちの報告を聞いて、全国のレベルの高さが少しわかった。全国のレベルが実際にどんなものなのか見たくになりました。
- ・ 先輩方の伝言を聞いてよかったです。実際に朗読・アナウンスされている生の声も聞けたので、参考にしようと思います。
- ・ 今後のためになる話が多かったです。やはり基礎が大事だと実感しました。
- ・ N コン直後の放送技術講座に来たのは初めてで、全国大会に出場されたアナウンス・朗読・番組・研究まで幅広い分野の人の話を聞くことができよかったです。特に朗読で、読み慣れ防止のアドバイスをしてもらい、練習に慣れやすい私には刺さった。私の高校では9月に文化展示発表会でラジオドラマを発表することになっているのですが、今日の話はとても参考になりました。絵コンテを描くという発想は素晴らしいと思った。
- ・ 自分が予選で見ていた以上の作品がたくさんあって、その作品を読み上げてくださった方々は、本当に素晴らしいかったです。
- ・ 今回お話されていた方々の話で、やはり思ったのは、基礎の大切さです。基礎ができていないのは、ごまかしようのないことだと思います。だからこそ自分がもっと基礎に力を入れるべきだなと思いました。私は朗読部門だったので他の部門については詳しく知りませんでした。けれど今日のこの数時間でその作品の楽しさを見られたように思います。
- ・ 箕面自由学園さんのラジドラがとても面白くて、演技が上手だったり、まずテーマが興味深かったりで凄いなと思い、これからの参考にしてみようと思いました。やはり全国に行かれた方でも、それぞれの課題があり、それを私たち他校の生徒にも共有していただける場というのがとてもありがたいと思いました。
- ・ とてもわかりやすかったです。
- ・ 準決勝に出た3人はやっぱり上手だった。
- ・ 成長したことやアドバイスを参考に、これから実践していこうと思います。直接お話が聞いてよかったです。
- ・ ラジドキュを初めて聴きましたが、すごく時間をかけられたものと伝わりました。
- ・ 全国大会進出者に同世代の人がいることを実感し、彼らが放送と真摯に向き合う姿に大きな刺激を受けた。
- ・ 番組を聞ける機会があまりなかったので、良い経験になりました。
- ・ 計画性、伝える意識、交友が大事。
- ・ 伝える気持ち、基礎、仲間の大切さ、工夫の仕方をその人の経験からよく分かった。
- ・ 大会に行った人の意見を聞いてよかったです。
- ・ 全国大会に行った先輩方のスピーチがとても分かりやすく、ためになった。おもしろくて分かりやすいところもあった。
- ・ 前で話すのは緊張した。いろいろな人の体験談などが聞いてよかった。
- ・ 今後、自分がどういう行動をしたらいいのかよく分かった。
- ・ 基礎が大切→(それから)自分なりの工夫をする。
- ・ 自分を客観的に見つめる。

- ・みんな一生懸命に取り組んでいると感じた。
- ・脇田君の話がおもしろかったです。
- ・いろんな人たちとのつながりを大事にしようと思った。
- ・もう一度作品を見れて勉強になりました。
- ・どのスピーチもすばらしかったです。
- ・番組に関しては「計画」が大事だということは全ての高校に当てはまるんだなと思った。
- ・ラジオドラマでも絵コンテがあった方がいいと言っていたのですが、見本みたいなのがほしい。
- ・朗読もアナウンスも基礎が大切なんだなと思いました。また、部活内だけでも標準語で話すのは難しいですが、頑張りたいです。基礎練習もしっかりしたいです。音だけで表現するのって難しいんだなと改めて思いました。

1-2 (午前)「アナウンス・朗読指導者講座」(仲山先生による教員対象の講義)

先生

- ・得るものが多く勉強になりました。ありがとうございました
- ・仲山先生の講座も参考になったのですが、自校の生徒の様子も少し気になりました。(ちょっとみたくてどちらに行こうか迷いました)
- ・仲山先生のおっしゃる通りだと思いました。各府県予選の段階から、アナウンス、朗読に対する考え方を変えていかねばならないのですね。
- ・アナウンススキルについて具体的に説明していただけたので、今後の指導に役立てたいと思います。「語る」ことの難しさを実感しました。
- ・指導する上で一番聞きたい(N コンの審査について)ことを教えていただきありがとうございました。
- ・冒頭の「高校生たちは先輩から受け継がれてきた部のアナウンス方法を守り続けているだけで、現在の主流のアナウンスを目指していない」と言う言葉が胸に刺さりました。我が校は指導できる顧問がいなくなり、まさに現在その状態。私自身が少しでも有効なアドバイスが出来るように変わっていかなくてはいけないと感じました。
- ・レジュメが全て太字ゴシックで少し見づらいです。太字細字の使い分けや、行間の幅を変えるなどの工夫があると見やすいと思います。
- ・ご指導ありがとうございました。スキルの説明について(1)から(6)の理論的部分については(理論的だからこそ)ある程度は類推できるので、また機会がありましたら(7)以降のケース毎に違いが出やすい部分について、もっと詳しくお聞きできれば幸いです。

2-1 (午後)「仲山先生による公開指導講座」+「交流練習会」(アナウンス・朗読)

先生

- ・ご指導いただいたことを今後の指導に活かしたいと思います。
- ・仲山先生の講座は実技指導が最も参考になります(セミナー形式講義形式よりも)。
- ・毎回個性的な視点を示していただき勉強になります。
- ・生徒にどうアドバイスすれば良いかを学ばせていただきました。厳しくかつ愛情のあるご指導に感動いたしました。
- ・生徒のどこをどのような言葉・方法で指導すれば良いのか、大変参考になりました。
- ・改めて自然な息遣いの重要性を確認しました。(朗読は)どこまで感情移入して良いか悩んでいたのですが、幾分解消しました。
- ・発表者の問題点をいろいろな角度からより具体的に解説していただいた。参加していた生徒全員にもよくわかったと思います。

- ・読むことに慣れてしまっている生徒に対して、話すように語れる方法を教えてくださいましたが、簡単にはいかないようです。(習慣になっていて)。いろいろな生徒のアナウンス・朗読を聞いていると、どこまで練習しているかがよくわかりました。読み込むことだけでなく、頭を使って読むことが大事だと改めてわかりました。

生徒——アナウンス部門

- ・他校の生徒と原稿の回し読みをしてたくさんのことを学べた。
- ・アナウンスにおいて重要なことが「読まない」ことであるということにとっても驚きました。
- ・「む」ということが放送部としての仕事だと思っていたのですが、それを根本からひっくり返されたので、普段の活動に活かしていければいいなと思いました。
本当に充実した時間を過ごせました。
- ・実際にNコンに出場したことがある先輩からアドバイスをいただき勉強になった。
- ・人がしているアナウンスへのアドバイスを聞いて、注意する点などが明確にわかった。
- ・人の原稿を読んでみるのはとても新鮮だった。また同じ文章を違う人が読むことによって印象や、強調する部分が変わり、とても参考になった。
- ・グループ等に分かれて周りの人に教えてもらってすごくためになった。
- ・仲山先生に指導していただき、何が自分にとって足りないのかが明確になりました。1年間、自分のすべきことがわかりました。
- ・他校の方の新たな視点からのアドバイスを受け、刺激を受けました。
- ・アナウンサーの方に具体的な改善点を頂けるのは中々ない機会だったので学びの多い一日でした。
- ・仲山先生のお話を聞いて、色々なことを学びました。NHKの大会で意識することは読まずに語り掛けること、単調にならないように声の高低やスピードなどです。
- ・ここで学んだことを生かしてさらに成長したいなと思いました。
- ・私は前で指導していただいて、いつも言われていることをどう改善していけばいいかということを経験することができた。そして、他の人が指導を受け、どう変わっていくかを見ることで自分に当てはまる場所は直し方がわかったし、「よい放送」を聴き分ける力も養えたなと思った。
- ・先輩からアドバイスをくださったり、練習方法まで教えてくれてとても助かった。もっと練習して成長していきたいです。
- ・今回、初めてアナウンスの世界に足を踏み入れたので、他の人の原稿を聞いていて、どんなふうに原稿を書けばいいのか、どんな工夫や練習が必要なのかがたくさんわかりました。
- ・基礎がアナ朗において非常に大切なものだと感じた。

生徒——朗読部門

- ・初めて朗読についての技術講座を受けたけれど、とても勉強になることばかりでした。今日学んだことを少しでも多く身につけられたらいいなと思いました。
- ・グループに分かれて読んだのですが、短い文でも人によって様々な考え方があって面白かった。仲山先生の話では今まで気付かなかった話し方について学びました。大事にしていきたいです。
- ・語るように話すということ、どのような世界観を作り出すことの大切さを学びました。
- ・演技するのではなく、自然に話すように読むことが大切だと知りました。自然にするために、不自然な句読点は無視することを学びました。
- ・「相手がその言葉を手に取るように感じられるように」、「迫力、朗読者の思い入れを伝えられるように」朗読すると良いと聞いてとても感動しました。
- ・朗読のポイントを知ることができた。特に句読点についての話はためになった。コツコツと練習したいと思った。

- ・勉強になります。
- ・個別指導が丁寧でした。聞いているだけでとても勉強になりました。自身のモチベーションも上がりました。
- ・初めて朗読部門の講座の参加は、アナウンスとは違った楽しさがありました。
- ・改めて朗読の難しさに改めて気づくことができました。
- ・他の生徒さんの声や表現を聞いてとてもためになりました。仲山先生の話聞いて自分の中の朗読に対する思いが変わりました。
- ・5～6人グループで読みを聞きあったり、後半はアナウンサーの方のありがたいお言葉を聞いたり、とても充実していました。
- ・自然な口調で読み、口調の違いを早く理解して、セリフと他の違いがわかるように読みたいと思いました。
- ・前半の部では、学年を超えた交流ができ、2文でも捉え方が全く異なるということを経験することができました。後半はこれからの朗読に必要な「世界観の音声表現」について深く細かく教えていただくことができました。
- ・普段から他校との交流も少なかったため、他校の生徒同士の朗読の引き合いはとても新鮮だった。
- ・初めて知ることが多く勉強になりました。
- ・前までの技術講座では、交流の際に「アドバイスをもらう」ことが多かったが、1年生になって周りがほとんど1年生だったので「アドバイスをもらう」ことが増えたということに気づいた。自分が1年生の時に他校の先輩から指摘を受けて身に付けたことがあるからこそ、今、自分が、他の人の朗読を聞いてよかったところや悪かったところを見つけられるのだと思った。後半は元アナウンサーの先生から音声で伝える難しさやコツを学んだ。来年のNコンに向けて、聞き手が想像しやすい音付けができるように、そして、原稿の内容把握をしてそれを伝えるということ意識しようと思った。
- ・自分が言われたわけでもなくともアドバイスとして言われた事は全て自分の力にできることだと思いました。まだまだ足りないところが多いと思うので、言われたアドバイスを1つでも多く身に付けたいです。
- ・前半の部は、自校で行うような朗読の聴きあいとは全く異なる新しい視点の助言を他校の方に教えていただけてとてもためになる時間でした。楽しく学べました。
- ・勉強になりました。普段通りに読むということをちゃんと意識していきたいです。
- ・他の人のレベルが高くて、「頑張らない」と思いました。
- ・「語ること」を大事にこれからも読みに励みたいです。
- ・気づいていなかった間違いが分かり、これからしっかり確認しながら練習していきたいなと思いました。
- ・グループでの対話がとても楽しかったです。
- ・仲山先生に直接聞いていただけたので、来て良かったと思った。厳しいことを言われたが、謙虚に受け入れることができた。
- ・同じグループの人と顔見知りになれたので嬉しい。

2-2 (午後)「谷口先生による番組講座」

生徒

- ・とてもためになりました。今後にかけるように頑張りたいと思います。
- ・最初話しくかった人たちとも、一緒に作品を作っていくうちに話がはずんできて楽しかった。
- ・自分の書いた原稿にコメントをいただけて良かったです。
- ・業界の裏話が聞けておもしろかった。
- ・様々な班の台本が見れておもしろかった。
- ・いろんな作品を見るよりも勉強になった。
- ・自分の力不足が分かった。
- ・谷口先生の指摘は的確で分かりやすかった。

- ・ 4人の台本の中から1つを選んで作り直すのが大変だった。
- ・ (谷口先生の) ホラーの話が怖かったです。
- ・ いろんなことを学べた。
- ・ 文化祭でドラマを作成するので、参考にしようと思います。
- ・ ためになる講義でドラマのことが良く分かった気がします。
- ・ テレビの人の声が聞けただけでもとても満足です。
- ・ いろんな意見が聞けてよかった。
- ・ 登場人物も脇役も含めてしっかりと設定を決めることが大切なんだなと思いました。他にもたくさんのことを学ばせてもらいました。

3 その他

先生

- ・ 今回の講座は、教員講習、生徒講習も、非常に具体的かつわかりやすい内容であり、また一番聞きたい内容にもよく触れられていました。生徒、教員、いずれも身になった充実した内容でした。
- ・ 今後も、年一回は、この内容(できれば仲山先生)のものをしてほしいと思います。また、発声の基本の基本講座もお願いします。

生徒

- ・ このような機会を設けてくださりありがとうございました。とても勉強になりました。
- ・ 楽しかったです。色々な方と交流したり練習するのは良いことだと思いました。
- ・ 放送技術講座に行くか行かないかで全然ちがうと思った。だからこれからも毎回は行こうと思う。
- ・ 今回は(アナウンス講座で)6人くらいのグループだったので場になじみやすかった。
- ・ また参加したいです。
- ・ とても勉強になりました。また参加したいです
- ・ また機会があれば参加したいと思う。
- ・ 全総文予選の要項が気になります。
- ・ 唐揚げ弁当おいしかったです。